

ノートPC1人1台 はじまる

～ 2019年度入学生より ～

AI技術やロボットの急激な進展により社会構造や職業観に大きな変化が生じております。社会で求められる力にも変化が生じおり、自らの知識・情報をもとにして主体的に判断し、また自分の考えたことを適切に他者に対して伝達する能力が求められてまいります。また義務教育段階からのプログラミング教育の実施が策定されたように、論理的思考力の育成も社会に必要な能力となります。子どもたちが未来をよりよく生きるために、どのような力を身につけていくかという課題に教育機関としては応えていかなければなりません。

2020年度より実施される「大学入学者選抜改革」についても、学習内容が増補されながら、思考力・表現力・判断力が求められるとともに、国際社会で活躍するための「英語4技能」を効果的に育成する取り組みが必要となります。

宇都宮文星女子高等学校では、教育分野での情報化（ICT技術の導入）の動向を踏まえながら、目標とする「未来で活躍する女性」・「世界で活躍する女性」の育成に積極的に取り組むために、秀英特進コース・英語留学コースにおいて「ノートPC1人1台」の学習環境を整え、ICTを積極的に活用していくことといたしました。

教室の環境整備

- ①無線LAN環境を、秀英特進コース・英語留学コース全教室に整備 ※2018年度整備済み
- ②プロジェクターを秀英特進コース・英語留学コース教室に整備 ※2019年度より年次進行

Chromebook（情報端末）の導入

※2019年度より年次進行

現在、文星女子高ではICTを用いた学習環境の整備を進めております。

さらに生徒の理解を進め、思考力・表現力を高めるために、2019年度入学生より、1人1台の情報端末の導入を決定致しました。入学時に学校指定のChromebookを購入していただきます。

【導入端末・価格（予定）】

Acer Chromebook C731※	37,000円※
Google ライセンス費用	5,700円
製品保証（3年間）	19,000円

※Chromebook機種・価格は、2018年度9月時点での予定です。

※写真は Acer Chromebook C731 です。

※その他、設定費が必要となります。



インターネット・ICTを活用した新しい教育システム

宇都宮文星女子高等学校では、変化の進む社会情勢や大学入試選抜改革に対応してまいります。
個々の学力を高めるために、インターネットやICTを活用した教育を実施しております。

① 「Gsuite for education」の活用 ※導入済

Google社が教育機関向けに提供しているクラウドサービスです。文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトを利用して、探求・表現活動を効果的にこなすことができます。「Classroom」というアプリでは、教員からの連絡事項や豆テスト・課題の配信、授業アンケートなどが可能です。学んだことの保存（ポートフォリオ）には、容量無制限の「GoogleDrive」を利用可能。通常の授業に加えて探求学習や校外学習・ボランティア活動などの成果の蓄積も可能です。

② 「Classi」の活用 ※2018年度全校導入済

「Classi」は、Classi株式会社※が提供する教員・生徒・保護者対象の教育クラウドサービスです。

本校では、2018年度より全校生徒に導入しております。

主な機能は、先生と生徒、先生と保護者をつなぐ連絡機能に加え、

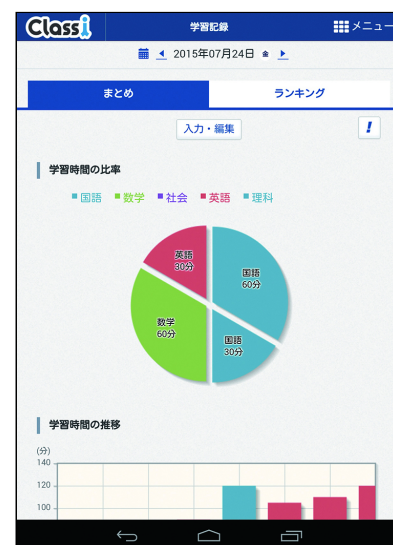
「大学入試選抜改革」でも積極的活用が示されている生徒の学修記録（ポートフォリオ）に活用しております。

また、ベネッセ社の持つ膨大な教育に関するデータベースを活用して、一人一人に適した学習や問題演習（アダプティブ・ラーニング）も可能です。Chromebookの導入により、さらに教員とのつながり、クラスメイトとの協働学習を効率的に進めることができます。

※「Classi株式会社」は(株)ベネッセホールディングスとソフトバンク(株)が共同設立した合併会社です。

※例：生徒の「学習の記録」画面

Classi



③ 「English Central」の活用

※2018年度英語留学コース導入・2019年度より秀英特進コース年次導入予定

英語の4技能の中でも、「聞く」「話す」という能力の育成が課題となっております。

本校ではClassiサービスに加えて「English Central」という英語学習サービスを導入しました。

英語の動画・会話を聞きいて単語学習をし、音声認識で会話力を高めることができます。

授業だけでなく、家庭でも取り組むことができます。

※例：生徒の学習画面

